

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 鳥羽洋行  
 コード番号 7472 URL <http://www.toba.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 三浦 直行  
 (氏名) 松永 健一

TEL 03-3944-4031

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,958	16.4	468	47.3	510	45.3	314	54.5
24年3月期第1四半期	5,120	10.9	317	28.1	351	26.9	203	18.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	66.16	—
24年3月期第1四半期	40.68	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第1四半期	19,636		13,368		68.1
24年3月期	18,601		13,313		71.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 13,368百万円 24年3月期 13,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,800	0.1	550	△2.2	600	△2.6	350	△1.5	73.69
通期	20,000	4.3	1,100	2.1	1,200	3.2	700	5.2	147.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	5,300,000 株	24年3月期	5,300,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	550,176 株	24年3月期	550,176 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	4,749,824 株	24年3月期1Q	4,999,824 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間（以下、「当四半期」という）における世界経済は、欧州における債務危機問題の長期化、米国の雇用不安、さらには中国並びに新興国の成長鈍化等により不安定な状況が続きました。一方、わが国経済はエコカー補助金制度等の政策効果と個人消費需要に支えられた生産活動の回復及び設備投資の再開を背景に、斑模様ではあるものの総じて堅調に推移いたしました。

このような環境下で当社は、販売好調なスマートフォン及びデジタル一眼レフカメラに付随した半導体・小型液晶パネル製造装置等の機材、自動車・車載部品産業における生産効率向上のための設備投資に必要なFA機器、制御機器を中心に積極的な販売を展開してまいりました。また、利益創出に向けた経費削減努力及び新しい販路の開拓営業も並行して推進してまいりました。

以上の結果、売上高は59億58百万円(前年同四半期比16.4%増)となり、営業利益は4億68百万円(前年同四半期比47.3%増)、経常利益は5億10百万円(前年同四半期比45.3%増)、四半期純利益は3億14百万円(前年同四半期比54.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末（以下、「当四半期末」という）の自己資本比率は、前事業年度末（以下、「前期末」という）比3.5ポイント減の68.1%となりました。

#### (資産)

当四半期末の総資産は、前期末と比較して10億34百万円(5.6%増)の196億36百万円となりました。

流動資産は、前期末比10億62百万円(7.6%増)の149億98百万円となりましたが、受取手形及び売掛金の増加(14億57百万円)と現金及び預金の減少(5億32百万円)が主な要因となっております。

固定資産は、前期末比28百万円(0.6%減)の46億37百万円であり、特記すべき事項はありません。

#### (負債)

当四半期末の負債合計は、前期末と比較して9億79百万円(18.5%増)の62億67百万円となりました。

流動負債は、前期末比9億89百万円(19.3%増)の61億14百万円となりましたが、支払手形及び買掛金の増加(11億77百万円)と未払法人税等の減少(1億29百万円)が主な要因となっております。

固定負債は、前期末比9百万円(6.0%減)の1億53百万円であり、特記すべき事項はありません。

#### (純資産)

当四半期末の純資産合計は、四半期純利益の計上(3億14百万円)による増加や、前期決算の剰余金の配当(2億37百万円)による減少などにより、前期末と比べ54百万円(0.4%増)の133億68百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

政府の復興予算やエコカー補助金などの政策効果により、眼下の国内需要は比較的堅調に推移しておりますが、欧州債務危機や米国及び新興国における経済成長の減速などのグローバルな経済動向のリスクは払拭されておられません。また、より一層の円高進行による輸出減や、夏以降にはエコカー補助金の終了による自動車販売の反動減等も予想され、期を通して設備投資需要は不安定な状況が続くものと想定されます。

このような状況を踏まえ、平成24年5月8日付の当社「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」により公表いたしました平成25年3月期の業績予想の修正は行っておりません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

重要な変更はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期会計期間 (平成24年 6 月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,060,775	5,527,911
受取手形及び売掛金	7,655,026	9,112,725
電子記録債権	—	218,437
商品	68,090	65,113
その他	151,740	74,370
流動資産合計	13,935,632	14,998,558
固定資産		
有形固定資産	2,009,175	2,002,115
無形固定資産	12,740	12,469
投資その他の資産	2,644,022	2,623,132
固定資産合計	4,665,938	4,637,717
資産合計	18,601,571	19,636,275
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,510,246	5,688,147
未払法人税等	295,187	165,612
引当金	150,000	60,000
その他	169,041	200,300
流動負債合計	5,124,475	6,114,059
固定負債		
引当金	24,125	24,125
その他	139,307	129,501
固定負債合計	163,432	153,626
負債合計	5,287,908	6,267,686
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,148,000	1,148,000
資本剰余金	1,261,059	1,261,059
利益剰余金	11,844,911	11,921,654
自己株式	△1,001,721	△1,001,721
株主資本合計	13,252,249	13,328,992
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	61,413	39,596
評価・換算差額等合計	61,413	39,596
純資産合計	13,313,663	13,368,589
負債純資産合計	18,601,571	19,636,275

(2) 四半期損益計算書  
第 1 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)
売上高	5,120,692	5,958,590
売上原価	4,348,564	5,030,007
売上総利益	772,128	928,583
販売費及び一般管理費		
配送費	14,518	16,747
役員報酬	19,317	21,186
給料及び手当	211,001	206,970
賞与引当金繰入額	60,000	60,000
法定福利費	32,569	35,762
福利厚生費	13,075	13,579
減価償却費	8,633	7,739
地代家賃	15,495	15,163
その他	79,656	83,226
販売費及び一般管理費合計	454,268	460,374
営業利益	317,860	468,208
営業外収益		
受取利息	3,471	1,022
受取配当金	3,584	12,537
仕入割引	16,483	18,630
営業助成金	10,000	11,000
その他	1,091	448
営業外収益合計	34,630	43,639
営業外費用		
売上割引	778	895
その他	22	1
営業外費用合計	800	896
経常利益	351,689	510,951
税引前四半期純利益	351,689	510,951
法人税、住民税及び事業税	88,300	162,000
法人税等調整額	59,986	34,716
法人税等合計	148,286	196,716
四半期純利益	203,402	314,234

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。